

令和8年度帯広畜産大学別科学校推薦型選抜

「作文」試験

(試験時間60分)

我が国の生乳生産において北海道は一大産地であり、北海道の生乳生産量は我が国の半数以上を占めています。しかしながら、生乳生産の担い手である酪農経営の状況について、令和5年営農類型別経営統計をみると、北海道の調査経営平均で年間10,307時間とされ、長時間労働が確認できます。一方で、近年のAI・ICT(情報通信技術)・ロボット技術の発達の下で、スマート農業技術の導入が進んでいます。乳牛の管理や搾乳作業等に係るスマート農業技術の導入により、長時間労働や労働負担を軽減することが期待されます。

今後も我が国の酪農が持続性を保持するために、具体的に重要だとあなたが考える技術をあげて、どのような課題に貢献することが期待できるか述べなさい。さらに、貢献するために酪農経営及び関係機関はどのような対応が必要になるか、あなたの考えを800字程度で述べなさい。